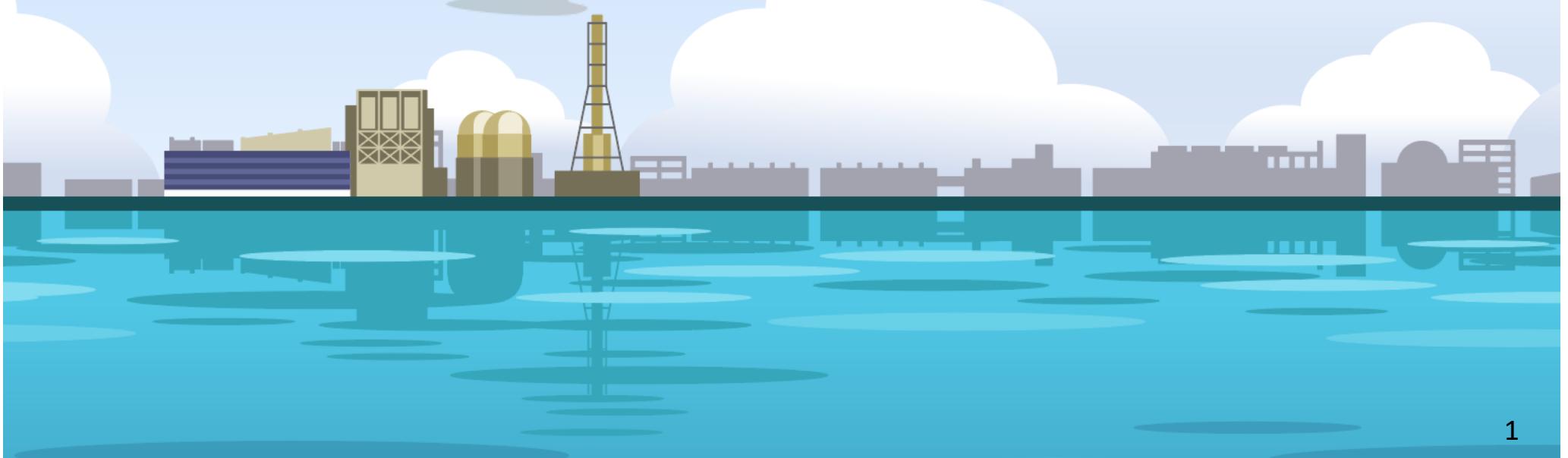


3分でわかる 仙台パワーステーション操業差止訴訟

仙台港の石炭火力発電所建設問題を考える会
仙台パワーステーション操業差止訴訟原告団



仙台パワー ステーションとは



- 石炭火力発電所
- 仙台市宮城野区港4丁目
- 親会社は、
関電エネルギーソリューションと
(関西電力の子会社)
エネクス電力株式会社
(伊藤忠エネクスの子会社)
- 出力規模は11.2万kW
- 2017年10月1日 営業運転開始

住民は事業者や議会への働きかけを通して
計画中止を求めてきたにもかかわらず計画は強行された。

「生活と環境を脅かす石炭火力発電はいらない！」

ついに2017年9月、宮城県民124名が
仙台パワーステーションを相手に提訴へ！

石炭火力発電所のみを相手にした国内初の訴訟となる。



なぜ、裁判が起こっている？

理由1.

大気汚染
物質による
健康被害



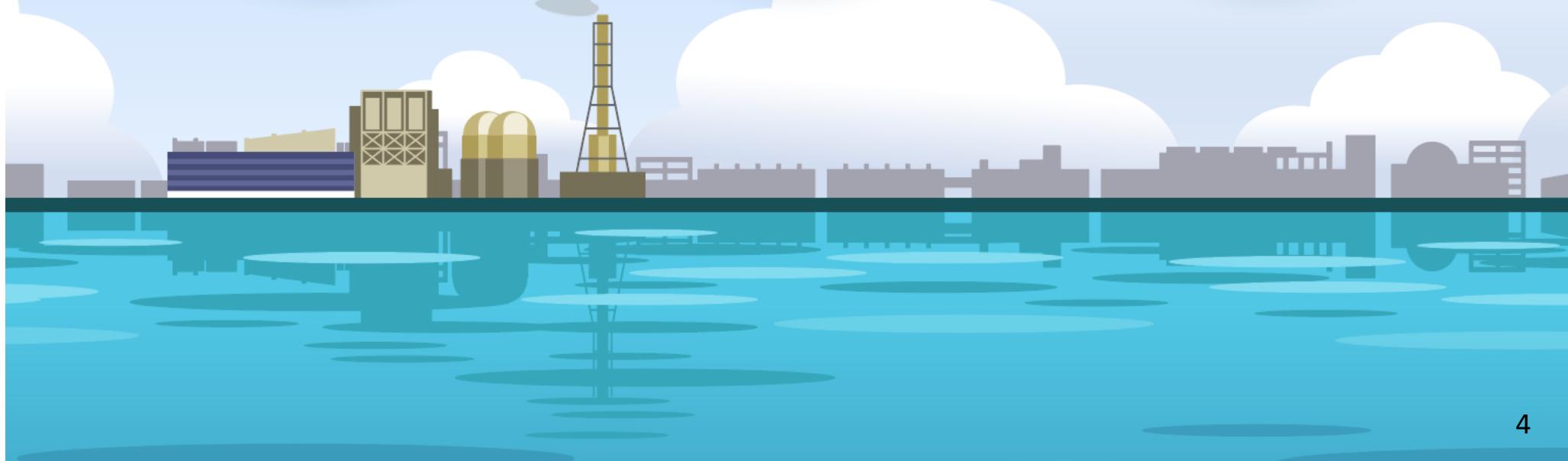
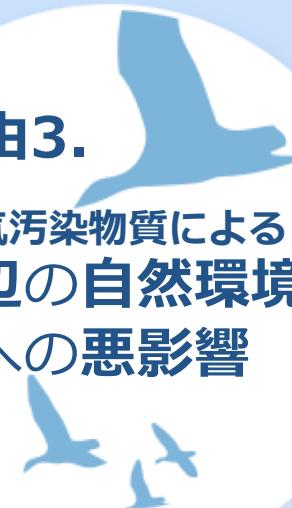
理由2.

CO₂による
気候変動



理由3.

大気汚染物質による
周辺の自然環境
への悪影響



理由1.

大気汚染物質による
健康被害



排出される大気汚染物質と起こりうる健康被害

PM_{2.5}

NO_x

窒素酸化物

- ・ 哮息など呼吸器系への影響
- ・ 心筋梗塞など循環器系への影響
- ・ 肺水腫
- ・ がん
- ・ 抗アレルギー作用の低下

SO_x

硫黄酸化物

オキシダント

水銀

- ・ 消化器関係、免疫系、肺および腎臓への影響
- ・ 感覚障害や運動失調

PM_{2.5}暴露によってどれくらいの人に影響が出る？

仙台PS稼働による大気汚染がない場合と比較した早期死者数

1年間で合計

9.0
人

(5.4～12.7人 95%信頼区間)

脳卒中
3.1
人

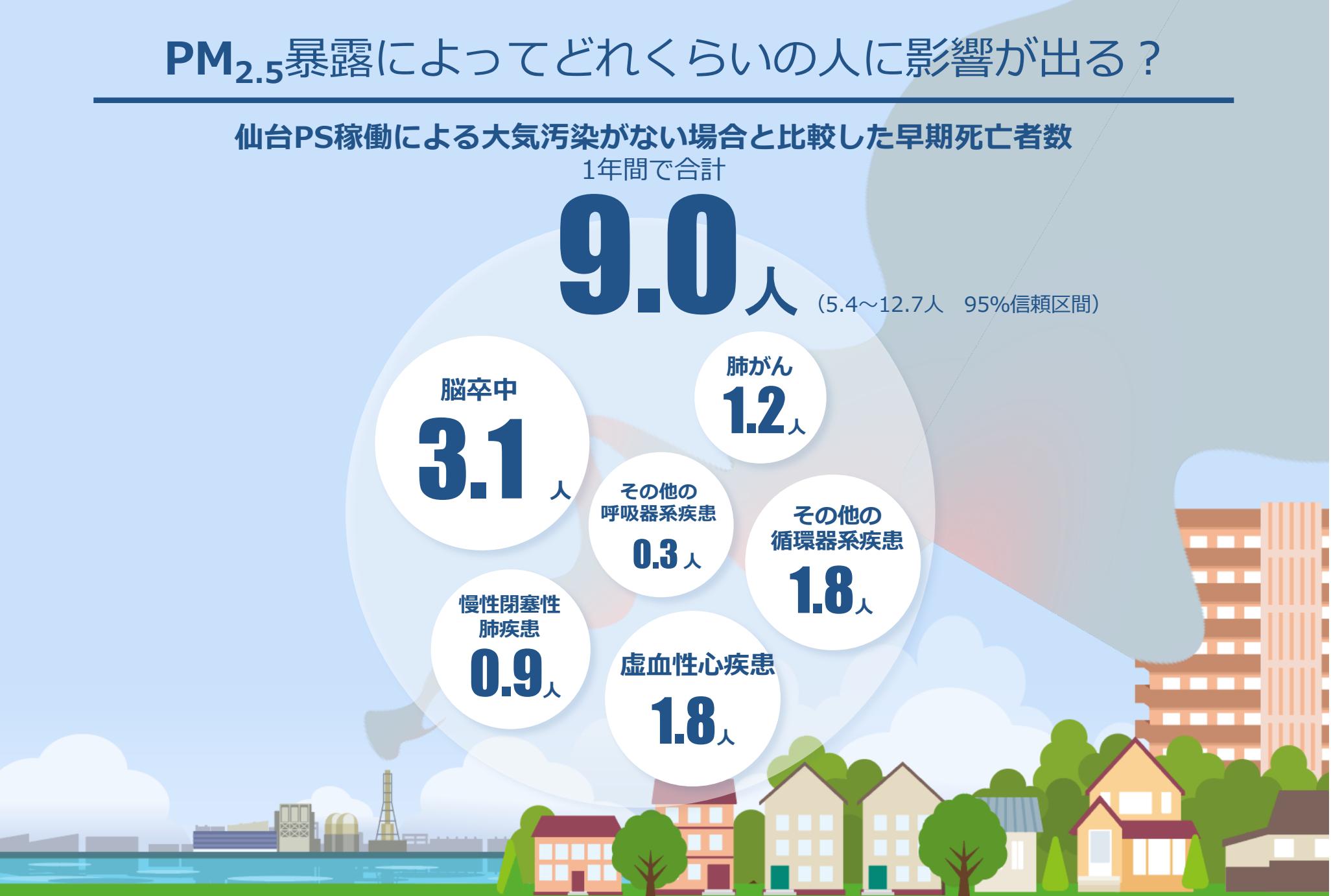
肺がん
1.2
人

その他の
呼吸器系疾患
0.3
人

その他の
循環器系疾患
1.8
人

慢性閉塞性
肺疾患
0.9
人

虚血性心疾患
1.8
人



仙台PS側の説明は...

「大気汚染防止法や水質汚濁防止法に基づき設定された排出基準よりさらに低い排出値を維持することにより、環境保全に万全を期してまいります。」

「大気環境影響に関する予測評価につきましては、環境基準に適合する結果となっており、ばい煙や排水が健康に影響するレベルではなく、環境を破壊するレベルでもないと考えております。」

住民説明会での質問に対する回答



理由2.

CO₂による
気候変動



日本でも 起きている 気候変動



集中豪雨

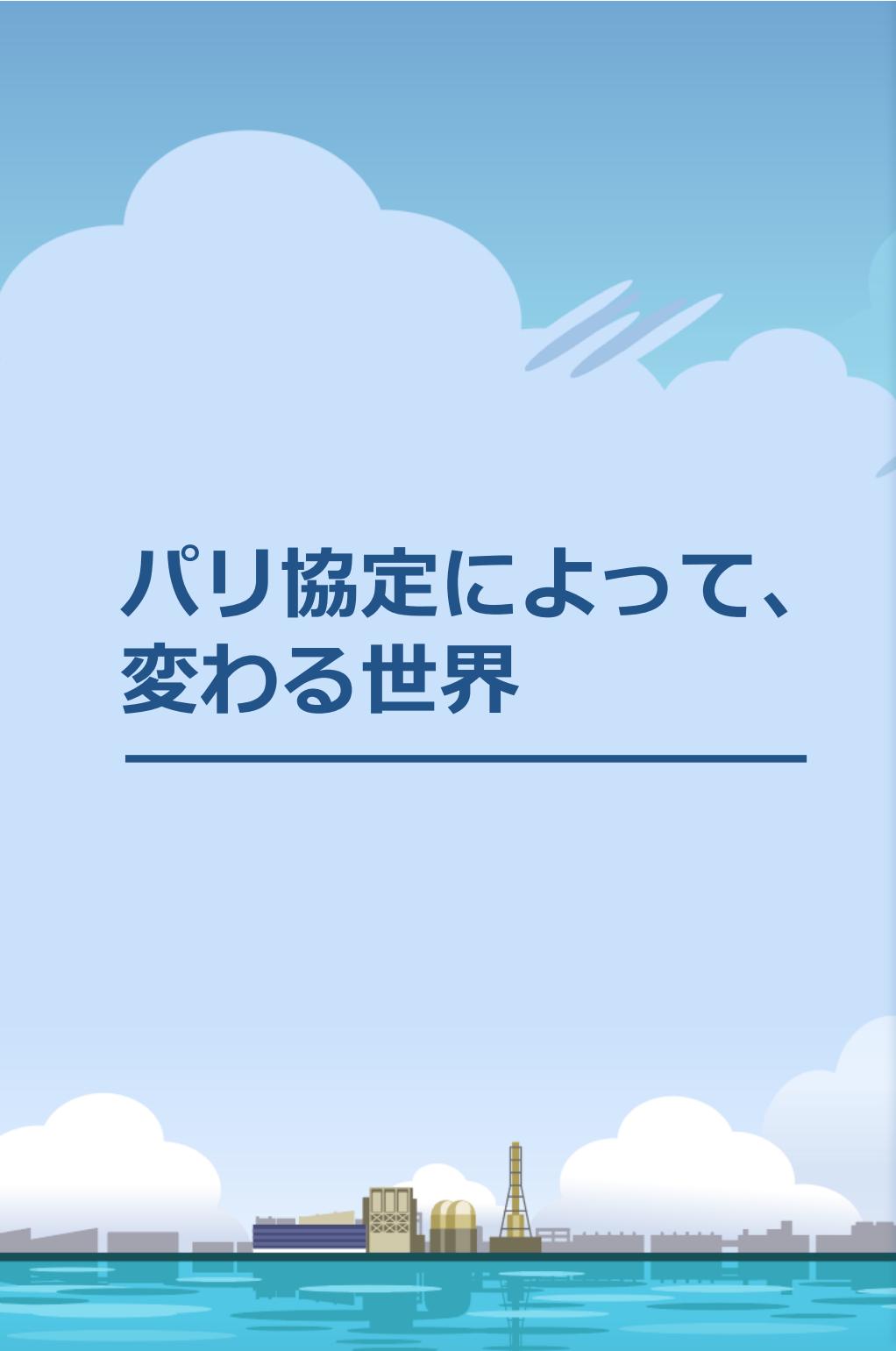
近年、日本でも集中豪雨が頻発し、50万人以上に避難指示や避難勧告が出されたケースも。

河川の氾濫や土砂災害

短期的な集中豪雨による河川の氾濫などにより、多数の犠牲者が出たこともある。

このほか、気温上昇によって熱中症患者が増加したり、これまで日本に存在しなかった外来生物が侵入したりする。

パリ協定によって、 変わるもの



2015年に、毎年開催される気候変動に関する国連の国際会議で採択された「パリ協定」は、産業革命以前と比べて世界全体の平均気温の上昇を2 °C未満に抑えることを目標とし、1.5°Cに抑える努力を追求することとしている。

パリ協定は、世界が脱炭素化に向かう決定打になった。

イギリスやカナダ、フランスなどは2020年代前半には石炭火力発電をやめると宣言。世界の金融機関はあいついで石炭発電事業には投資しないと発表した。

仙台PS側の説明は...

「パリ協定の考え方は、各国が自国の事情に応じて
最大限の努力をするというものであり、（中略）
(石炭火力は) ベースロード電源として
重要な役割を担うものと認識しております。」

住民説明会での質問に対する回答





理由3.

周辺の自然環境
への悪影響

周辺に残る 貴重な生態系・蒲生干潟



発電所からわずか1kmほどには、渡り鳥の飛来地として知られ、市民に親しみ深い憩いの場である蒲生干潟。東日本大震災以降、消えてしまったままの生き物もいるものの、徐々に回復をとげてきました。



左からミユビシギ（撮影：熊谷佳二）、アカテガニ（撮影：鈴木孝男）、コクガン（撮影：熊谷佳二）

石炭火力発電による 生態系破壊

石炭火力発電による大気汚染物質は、
生物多様性を脅かし、生態系を破壊します。
絶滅危惧種を含む蒲生干潟の生きものが
再び危機にさらされます。



仙台PS側は...

「（排煙処理設備の）性能や技術レベルにつきましては、
大気汚染防止法に基づく排出基準より
さらに低い値を維持できる装置を採用していることから、
蒲生干潟の動植物につきましても
影響を及ぼすものではないと考えております。」

住民説明会での質問に対する回答



その他の問題点



環境アセスメント 逃れ

環境への影響を事前に
予測・調査・評価していない



説明不足

住民の要求を無視し続け、
やっと開いた説明会は、
500名の参加に対して1時間半の開催



貧弱な 公害防止設備

国内の他の同規模石炭火力発電所よりも
多量の大気汚染物質を排出

NPO法人気候ネットワークによる調査



仙台市における
石炭火力発電を取り巻く動き

2017年12月、仙台市が、市民の声を踏まえて「仙台市内における新規石炭火力発電所建設設計画の自粛を求める指針」を発表。全国の自治体で初。

石炭火力計画に反対する市民の声が、行政を動かし、事業者を動かした。

2018年4月、仙台PSにつぐ仙台港での石炭火力発電所計画から、十分な事業性が見込めないとして四国電力が撤退。

2018年6月には、四国電力の事業パートナーであった住友商事が、バイオマス100%への計画変更を発表。



国内における 石炭火力発電を取り巻く動き

2018年、神戸製鋼らに石炭火力発電所の建設差止めを求める訴訟が起こった。同年、同じ計画の環境アセスメントの確定通知取り消しやCO₂規制排出を求めて、国を相手にした行政訴訟も。

日本弁護士連合会は、温暖化対策に関する意見書で、石炭火力発電所の新設（計画中・工事中を含む）は認めず、既設のものについても早期に廃止させる方針を明確にすることを求めた。

長期低排出発展戦略の策定に関する意見書（2019年1月18日発表）

国内の大手銀行、保険会社などが石炭火力発電に関する融資方針を相次いで発表。丸紅は将来的に石炭火力発電を減らしていく方針を明らかにした。

2012年以降に明らかになった国内における50基の石炭火力発電所建設計画のうち、11基の計画が中止に！

（2019年2月4日現在）

脱石炭火力発電に向けた動きが広まりつつある



あなたは、どう思う？

電気は
足りてるのに？



子どもへの
影響は？



世界は脱石炭へ。
日本は
どうするべき？



石炭発電
いらない





裁判の最新情報は

仙台パワーステーション 訴訟

検索

<https://stopsendaips.jp>

仙台港の石炭火力発電所建設問題を考える会

〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1

東北大学大学院文学研究科社会学研究室 長谷川公一研究室気付

TEL/FAX: 022-795-6032 (長谷川公一研究室)